

地域で安心して暮らせる街に～

足立区地域包括支援センター・認知症地域支援推進員と 「認知症サポーター養成講座」を従業員向けに開催！

イトーヨーカドー

2017/7/21

7-SEIYUN&AI HLDGS.

CSRアクション

今年1月に締結した「足立区の活性化に向けた包括連携協定」の一環として、従業員向けに「認知症サポーター養成講座」を実施しました。東京都の調査によると、足立区で何らかの認知症の症状がある65歳以上の高齢者の割合は、2013年度で7.3人に1人、2025年には5.5人に1人になるとも推計されています。超高齢社会を迎えた日本で、認知症の方とその家族の方を含め、安心してお買物ができるお店を目指して、イトーヨーカドーでは認知症サポーターの養成に取り組んでいます。

今回、足立区地域包括支援センターと認知症地域支援推進員の方にご協力いただき、認知症について学び、少しの心遣いや手助けで、認知症の方も安心してお買物ができることがわかりました。

今回の講座をきっかけとして、すべてのお客様に対して思いやりのある対応につなげていきたいと思ひます。



ザ・プライス西新井店
精肉部 マネジャー
内藤 証

認知症とは…

認知症は、誰もがかかる可能性のある脳の病気です。脳の働きが悪くなることで、さまざまな生活のしづらさが表れる状態を指します。

認知症サポーターとは…

認知症に対する正しい知識を持ち、地域で認知症やその家族に対して、できる範囲で手助けする人のことです。

足立区内店舗に
394名の
サポーターが
誕生！



ザ・プライス西新井店

アリオ西新井店

食品館梅島店



足立区内の各店舗で、足立区地域包括支援センターと認知症地域支援推進員の方にご協力いただき、「認知症サポーター養成講座」を実施しました。

関連情報

■ 足立区「知って安心認知症」

<https://www.city.adachi.tokyo.jp/koreservice/fukushi-kenko/koresha/ninchisho2.html>